



校長室より



令和6年11月26日

No.24

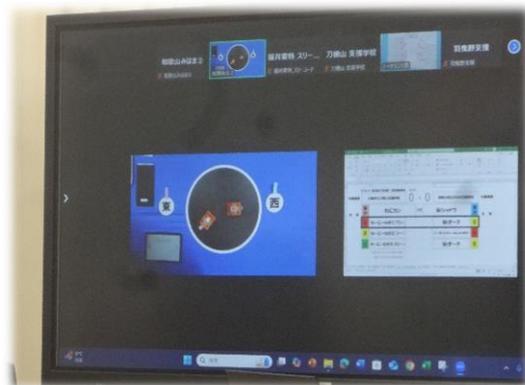
自分らしく生きる 豊かに生きる

ロボットプログラミング選手権2024(病弱教育部門)

近畿東海北陸地区大会 3位と5位で2チーム全国へ！

今年もこの大会がやってきました。総合的な探究(学習)の時間に電子工作講座を選択している生徒たちは、プログラミングを駆使してこの大会に臨みます。昨年は、地区大会で3位、全国大会でも3位に入り、本校の歴史に名誉ある成績を刻みました。今年も近畿・東海・北陸地区の病弱支援学校から10校18チームがエントリーしました。11月26日(火)の地区大会には、みはま支援学校からは2チーム「全国制覇プロログループ」と「Mr シャドウ」チームが出場しました。「全国制覇プロログループ」が敗者復活戦を見事勝ち抜き5位入賞を果たし、「Mr シャドウ」が準決勝で敗れたものの3位決定戦で勝利し、2チームともに、令和7年1月31日に開催される全国大会への出場を決めました。

ロボットプログラミング選手権は、生徒たちが作成したプログラミングをプロロとよばれる車型のロボットにデータを入力し、相撲対決する競技です。土俵から相手のロボットを押し出すと勝利となりますが、がっぴり組み合っって膠着状態になることも多く、手に汗握る熱戦が続きました。県外の参加校とリモートでつないで、競技を通してつながりができます。来年は、地区大会会場がみはま支援学校に回ってきます。一指入魂の姿勢を引き継ぎ、準備していきたいと思います。



中学部が温室で栽培している「松きゅうり」が最初の収穫を迎えました。生徒たちが第一号は校長にと持ってきてくれました(右写真)。きれいなきゅうりですね。サラダにいただきました。おいしかったです。温室の環境をもう少しよくしたいですね。

